

令和7年度 美浦中学校グランドデザイン

仲間とともに生きる力を育む学校

校訓	自治	友愛	勤労
----	----	----	----

学習指導要領
国の動向
いばらき教育プラン
県学校教育指導方針
村学校教育基本方針

【学校教育目標】
確かな学力を身に付け、豊かな心を持ち、
たくましく生きる生徒の育成

美浦村教育振興基本計画
生きる力を育み、一人ひとりの個性を生
かし、可能性を切り拓く、明日の美浦を
創る人づくり
～人と地域の
ウェルビーイングの実現を目指して～

【めざす学校像（学校力）】

- 生徒が生き生きと学校生活を送っている学校
- 信頼され誇れる学校

【めざす生徒像（子どもたちの人間力）】

- 主体的に学び続ける生徒
- 協働しながら学び、高め合う生徒
- 学校や地域をよりよくしていこうとする生徒

【めざす教師像（教師力）】

- 人間性豊かで使命感と情熱のある教師
- 生徒の多様性を理解し、一人一人に寄り添った関りができる教師
- 授業改善に向け、実践的専門性を高めることができる教師
- 他の教職員と協働し、教育目標の具現化に資することができる教師

【学校経営の基本方針】

- 主体的・対話的で深い学びの実現を図るための授業改善に努める。（「問い」を立てる、「対話」で学びを深める）
- 生徒一人一人のよさを引き出し、互いに認め励まし合う学級・学校づくりを全教育活動を通して推進する。（「自治」「寄り添う」）
- 働きやすい職場と働きがいのある職場づくりを推進する。（きれいな職場 言い合える職場 仕事に誇りをもてる職場）

【学校としての組織目標】

「問い」を立て、「対話」により学びを深める授業改善により、仲間とともに主体的に学ぶ生徒を育成する。

【重点目標】		
1 学力の向上の推進	2 生徒指導の充実	3 豊かな人間性の育成
- 生徒が「問い」を立て、「対話」により学びを深める授業の実践 「主体的・対話的で深い学び」となる「美浦スタイル」による指導 「タブレット」の効果的な活用 - 指導法に関する計画的な研修の実施 「対話」や「タブレット活用」に関するミニ研修の実施 - 各教科によるピアトレの実施	- 生徒会活動の活性化による自治力と主体性の向上（課題改善に自ら参画） - 一人一人に寄り添う時間を確保し積極的な関わりによる生徒理解（面談の充実） - 問題行動の組織的対応（ケース会議） - 孤をつくらない学級経営の充実 - 校内支援センターやスクールカウンセラーとの連携による支援 - 週一度の生徒指導部会、相談部会の充実	- 基本的な生活習慣と学習習慣の定着 - 道徳教育、体験的な活動の重視 - 協働による地域広報誌作成の実施による地域を愛する生徒の育成 - アントレプレナーの視点を取り入れた職場体験学習の実施 - 鹿島海軍航空隊跡地を活用した平和学習の実践 - 台湾や北海道、福島県の中学校との交流

【本年度の努力事項】		
【仲間とともに主体的に学ぶ】 - 生徒が「問い」を立て、「対話」により学びを深める授業づくり - 生きる力を育む総合的な学習の工夫	【よりよい学年・学級を目指して】 - 学級改善のための係活動の充実 - 定期的、意図的な教育相談の実施 - 構成的エンカウンター等を活用し、孤にならない、孤にしない、孤をつくらない人間関係づくり、相談スキルの習得	【学校づくりに参画する生徒会活動】 - 全校による学校生活改善、校則改善の話し合い（全校フォーラム、校則検討委員会） - 学校行事や委員会活動、学級係活動を核とした自治力の育成 - 美浦中の伝統（五完＋黙動清掃）の継続
【一人一人の声に寄り添う いじめ・不登校対策】 - 計画的なアンケート、意図的な教育相談の実施による問題行動の早期発見と早期解決 - 村教育相談センター相談員やスクールカウンセラーとの連携による適切な生徒理解と支援 - 生徒会活動の活性化等、課題未然防止教育の充実	【安心・安全な学校】 - 危機管理マニュアルを活用した研修の実施と見直し - 手洗い、うがい、喚起等、状況に応じた感染症対策の継続 - 生徒の目線や生活に合わせた安全点検の実施 - 小中合同引き渡し訓練の実施と振り返り	【地域・関係諸機関との連携】 - SDGs、ボランティア活動への積極的参加 - 情報発信による開かれた学校づくり - P T Aとの連携・協力（地域の教育力の活用） - 幼保小、特別支援学校との連携・交流の充実 - 働き方改革・コンプライアンス研修等による教職員の意識改革、資質の向上 - 働きやすい、働きがいのある職場づくり